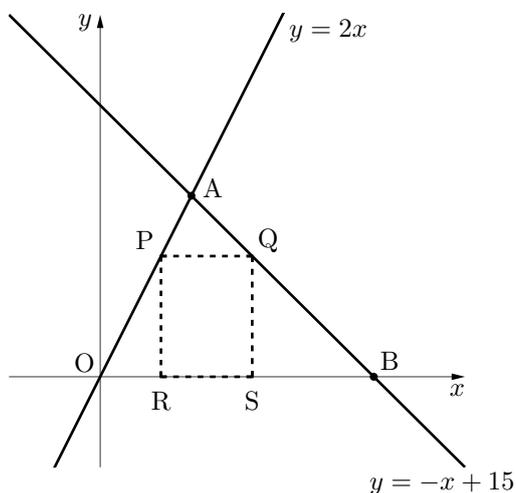


反射テスト 1次関数 まとめ 01

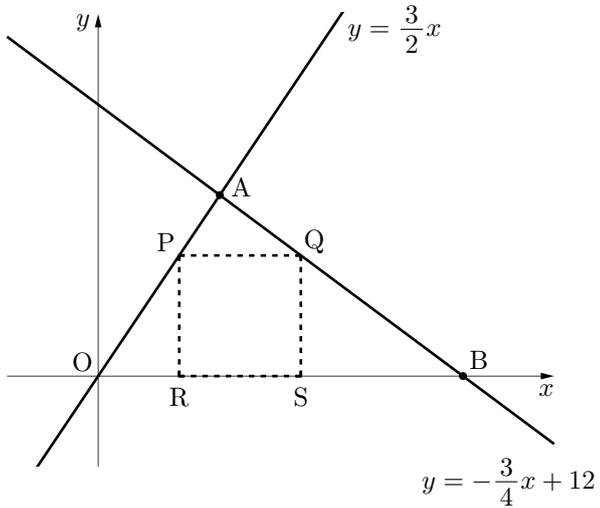
1. 下図のように直線 $y = 2x$ と直線 $y = -x + 15$ がある. 線分 OA 上に点 P, 線分 AB 上に点 Q をとる. P, Q から x 軸に垂線を下ろしたときの足を R, S として, 次の間に答えよ. (S 級 2 分 30 秒, A 級 4 分, B 級 6 分, C 級 9 分)

- (1) 点 B の座標を求めよ.
- (2) 点 A の座標を求めよ.
- (3) $\triangle AOB$ の面積を二等分し, 点 A を通る直線の方程式を求めよ.
- (4) 四角形 PRSQ が正方形であるとき, 点 P の座標を求めよ.



2. 下図のように直線 $y = \frac{3}{2}x$ と直線 $y = -\frac{3}{4}x + 12$ がある. 線分 OA 上に点 P, 線分 AB 上に点 Q をとる. P, Q から x 軸に垂線を下ろしたときの足を R, S として, 次の間に答えよ. (S 級 3 分, A 級 5 分, B 級 8 分, C 級 11 分)

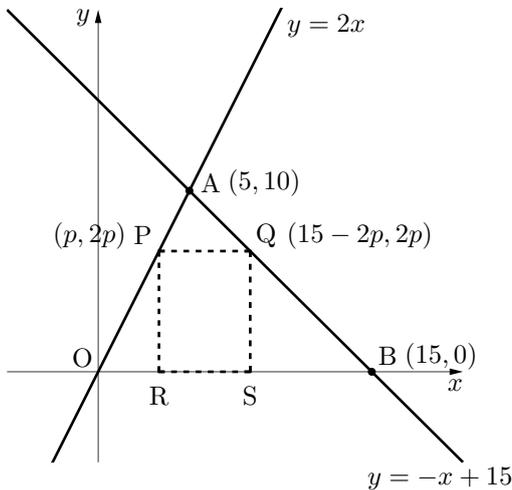
- (1) 点 B の座標を求めよ.
- (2) 点 A の座標を求めよ.
- (3) $\triangle AOB$ の面積を二等分し, 点 A を通る直線の方程式を求めよ.
- (4) 四角形 PRSQ が正方形であるとき, 点 P の座標を求めよ.



反射テスト 1次関数 まとめ 01 解答解説

1. 下図のように直線 $y = 2x$ と直線 $y = -x + 15$ がある. 線分 OA 上に点 P, 線分 AB 上に点 Q をとる. P, Q から x 軸に垂線を下ろしたときの足を R, S として, 次の間に答えよ. (S 級 2分 30秒, A 級 4分, B 級 6分, C 級 9分)

- (1) 点 B の座標を求めよ.
- (2) 点 A の座標を求めよ.
- (3) $\triangle AOB$ の面積を二等分し, 点 A を通る直線の方程式を求めよ.
- (4) 四角形 PRSQ が正方形であるとき, 点 P の座標を求めよ.



(1)
B は直線の **切片** だから,
 $y = -x + 15$ に $y = 0$ を代入して $x = 15$
 \Rightarrow **B(15, 0)**

(2)
2つの直線の交点だから, (★交点は連立解)
 $y = 2x$ と $y = -x + 15$ の連立解が点 A の座標.
 \Rightarrow **A(5, 10)**

(3)
BO の中点 $M\left(\frac{0+15}{2}, \frac{0+0}{2}\right) = \left(\frac{15}{2}, 0\right)$ を通る.

★ **求めたいものに名前をつける** (直線の方程式を求めたいから方程式に名前をつけよう.)

$$\text{求める直線を } y = ax + b \text{ とおけば, } \begin{cases} \text{点 A}(5, 10) \text{ を通る} & \Rightarrow 10 = 5a + b \\ \text{点 M}\left(\frac{15}{2}, 0\right) \text{ を通る} & \Rightarrow 0 = \frac{15}{2}a + b \end{cases}$$

$$\therefore a = -4, b = 30 \Rightarrow y = -4x + 30$$

(4)
★ **求めたいものに名前をつける** (座標を求めたいから x 座標に名前をつけよう.)

P は, 直線 OA $y = 2x$ 上にあるから, 点 $P(p, 2p)$ とおける. ←☆こういったことを図に書き込む癖をつけよう.

$$PR = (\text{P の } y \text{ 座標}) - (\text{R の } y \text{ 座標}) = 2p - 0 = 2p$$

Q の y 座標は P の y 座標と同じ $2p$

Q は直線 $y = -x + 15$ 上にあるから $y = 2p$ を代入する.

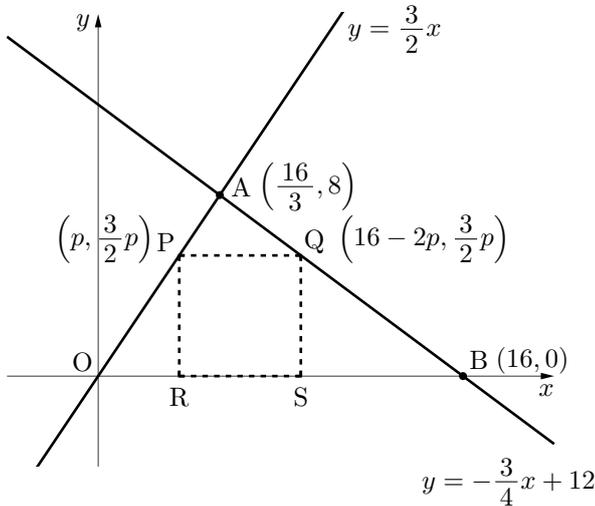
$$2p = -x + 15 \quad \text{これを } x \text{ について解くと, } x = 15 - 2p \quad \text{つまり, 点 Q}(15 - 2p, 2p) \quad \leftarrow \text{☆図に書き込む.}$$

$$PQ = (\text{Q の } x \text{ 座標}) - (\text{P の } x \text{ 座標}) = (15 - 2p) - p = 15 - 3p$$

$$\text{正方形であるから } PQ = PR \Rightarrow 2p = 15 - 3p \Leftrightarrow 5p = 15 \Leftrightarrow p = 3 \quad \therefore \text{P}(3, 6)$$

2. 下図のように直線 $y = \frac{3}{2}x$ と直線 $y = -\frac{3}{4}x + 12$ がある。線分 OA 上に点 P, 線分 AB 上に点 Q をとる。P, Q から x 軸に垂線を下ろしたときの足を R, S として、次の間に答えよ。(S 級 3 分, A 級 5 分, B 級 8 分, C 級 11 分)

- (1) 点 B の座標を求めよ。
- (2) 点 A の座標を求めよ。
- (3) $\triangle AOB$ の面積を二等分し、点 A を通る直線の方程式を求めよ。
- (4) 四角形 PRSQ が正方形であるとき、点 P の座標を求めよ。



(1) B は直線の **切片** だから、
 $y = -\frac{3}{4}x + 12$ に $y = 0$ を代入して $x = 16$
 \Rightarrow **B(16, 0)**

(2) 2つの直線の交点だから、(★交点は連立解)
 $y = \frac{3}{2}x$ と $y = -\frac{3}{4}x + 12$ の連立解が点 A の座標。
 \Rightarrow **A** $\left(\frac{16}{3}, 8\right)$

(3) BO の中点 M $\left(\frac{0+16}{2}, \frac{0+0}{2}\right) = (8, 0)$ を通る。

★ **求めたいものに名前をつける** (直線の方程式を求めたいから方程式に名前をつけよう.)

求める直線を $y = ax + b$ とおけば、

$$\begin{cases} \text{点 A}\left(\frac{16}{3}, 8\right) \text{ を通る} & \Rightarrow 8 = \frac{16}{3}a + b \\ \text{点 M}(8, 0) \text{ を通る} & \Rightarrow 0 = 8a + b \end{cases}$$

$\therefore a = -3, b = 24 \Rightarrow y = -3x + 24$

(4) ★ **求めたいものに名前をつける** (座標を求めたいから x 座標に名前をつけよう.)

P は、直線 OA $y = \frac{3}{2}x$ 上にあるから、点 P $\left(p, \frac{3}{2}p\right)$ とおける。 ← ☆ こういったことを図に書き込む癖をつけよう。

$$PR = (\text{P の } y \text{ 座標}) - (\text{R の } y \text{ 座標}) = \frac{3}{2}p - 0 = \frac{3}{2}p$$

Q の y 座標は P の y 座標と同じ $\frac{3}{2}p$

Q は直線 $y = -\frac{3}{4}x + 12$ 上にあるから $y = \frac{3}{2}p$ を代入する。

$$\frac{3}{2}p = -\frac{3}{4}x + 12 \quad \text{これを } x \text{ について解くと, } x = 16 - 2p \quad \text{つまり, 点 Q}\left(16 - 2p, \frac{3}{2}p\right) \quad \leftarrow \text{☆ 図に書き込む.}$$

$$PQ = (\text{Q の } x \text{ 座標}) - (\text{P の } x \text{ 座標}) = (16 - 2p) - p = 16 - 3p$$

正方形であるから $PQ = PR \Rightarrow \frac{3}{2}p = 16 - 3p \Leftrightarrow 3p = 32 - 6p \Leftrightarrow p = \frac{32}{9} \therefore P\left(\frac{32}{9}, \frac{16}{3}\right)$